

障害児(者) 守る会へ2万円

「パレターズ14」

宮城いきいき学園大崎校十四期生でつくる合唱サークル、パレターズ14(佐々木俊見班長、会員数二十四人)は二十七日、「活動に役立ててほしい」と、大崎重症心身障害児(者)を守る会(大友祥子会長、会員数十二人)へ二万円を寄付した。写真。

パレターズ14は、大友会長の知人、斎藤恵利子さんが指導している。これが縁で、守る会が二十一日に同市古川保健福祉プラザで開いた夕涼み会にパレターズ14も出演。守る会から出演謝礼



を贈られたが、「いたかくのは気持ちだけで良い」と、活動経費の一部を加えて寄付することを決めた。

大友会長は「申し入れは大変うれしい。子どもたちのため、大切に使用させていただきます」と話していた。